



満作(まんさく)  
 花言葉…ひらめき・直感・神秘など

春に他の花に先駆けて咲くので「まず咲く花」ということでだんだんと「まんさく」になっていったらしい。また、花がたくさんつくので「豊年満作」から命名されたとも。欧米で人気があり、「魔女の榛(はしばみ)」という名前もついている。

# 花のお便り

2013.2 No.80

E-mail : [info@miyazaki-p.co.jp](mailto:info@miyazaki-p.co.jp)  
<http://www.miyazaki-p.co.jp/>

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2  
 TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

急がば回れという諺があるが、近頃の総理大臣は功を焦りすぎか。「アベノミックス」寒い冬に、何でも入れる鍋料理かと思ったら、アベノミクスだという。昔、山で闇鍋を楽しんだ。正体の分からない材料も入っていた。アベノミクスなるもの本性が分からないが、煮ても焼いても食べられないものが入っていた、なんてことにならなければよいが。



## 伝票印刷なら当社へ

感圧紙を使用した複写伝票、単伝票、連絡伝票など、どのような伝票でも印刷いたします。伝票はのり加工、ミシン、穴アケ、下敷加工、カーボン印刷、減感印刷など、特殊な加工の製品も多くなります。当社では小ロットの印刷・加工も対応いたします。この機会に是非お試しください。



## 宣伝を考える〈ダイレクトメール①〉

郵便ポストに、ダイレクトメールが入らない日はないといっても過言ではない。その種類はハガキ、見開く圧着ハガキ、文書を封筒に入れたもの、一枚の紙を幾重にも畳んでのり付けしたもの、又、メール便で届くものと様々だ。チラシの新聞紙折込やポスティングなどと比較しても効果は大きい。それは不特定多数への配布と特定された場所への配布の違いだけでなく、その形状からも明らかだ。勿論一枚当たりの料金でいえば、郵送料やメール便の料金の加算がある分、ダイレクトメールは高い。しかし、そのデメリットをカバーして余りあるのが、ダイレクトメールといえよう。当社の得意先にフレンチレストラン、デギスタシオン様がありますが、ここでは毎月お客様へ誕生日のハガキを送っている。印刷内容は、ディナー6000円を一緒に来店した皆さますべて4000円に割引して提供し、コンスタントにお客様を獲得している。成功したエキスは店主が考える「お客様に喜びを差し上げ、幸せになっていただく」というコンセプトを形にしたことが重要なポイントになる。

### 気まぐれエッセー

### 春を呼ぶ猫の鳴き声

グリーン・ギャーンとドスのきいた鳴き声。するとしばらくしてニャーゴと少しかわいい鳴き声。この応酬が長く続き出すと春も間近になる。春に向かう風情としてはよいが、猫はあまり好きではない私にとっては、何とも不気味だ。近くの家の前にチョココンと座る猫がいるが、高校生と言わず、私と近い年代の女性までもがその猫を見て「かわいいーい」を連発するのはほほえましい。3年前ぐらいのことが野良猫が、

我が家の裏で子猫を産んだ。ミャーゴミャーゴとかわい声をするので見に行くと4匹もいるではないか。少し育った頃、我が家の駐車場の柵の中に紙皿にのせた猫のエサと水がいつのまにか置いてあった。エサを敷地の外に出したら、翌日「動物虐待」というポスターが貼られていたという、何とも寝覚めの悪いお話しでした。